

「外国人共生研究会」の活動状況について

国内の人口減少と労働力不足に対応して、在留外国人・労働者が増加するなか、外国人住民への自治体の対応や、外国人家族に対する保健・医療・福祉・教育のあり方などについて調査・研究を行うため、「2019自治講座」の成果を足がかりにしながら、2020年度より「外国人共生研究会」（主査：吉田徹・同志社大学教授／当研究所理事）を設置し、連合北海道総合政策局との連携のもと、活動を続けています。

本研究会の2019～24年度の活動は以下のとおりです。

【2019年度】

（１） 2019自治講座 外国人住民の増加と自治体の課題

- 日 時 2019年11月29日（金）13:30～16:30
- 会 場 北海道自治労会館 3階 中ホール
- 内 容
 - ・ 基調講演「道内における外国人労働者の現状と受け入れ課題」
講師 宮入 隆 氏（北海学園大学経済学部教授）
 - ・ パネルディスカッション
パネリスト 高橋信好 氏（紋別市国際交流課国際交流サロン担当参事）
西 千津 氏（カトリック札幌司教区難民移住移動者委員会専従スタッフ）
三浦康幸 氏（占冠村企画商工課長）
コメント 宮入 隆 氏（北海学園大学経済学部教授）
司会 佐藤克廣 氏（北海学園大学法学部教授／当研究所理事長）
- 記録等 所報2020年1月号（第612号）に掲載
－ 2019自治講座「外国人住民の増加と自治体の課題」

【2020年度】

（１） 第1回学習会

- 日 時 2020年6月18日（木） 15:00～17:00
- 会 場 北海道自治労会館 3階 役員会議室
- 内 容
講演「あなたの隣りの外国人」
講師：鈴木 一 氏（札幌中小労連・地域労組副委員長）

- 記録等 所報2020年7月号（第618号）に掲載
 - － 鈴木 一「不当解雇事件から見える道内の外国人技能実習制度の現状と労働組合の課題」

【2021年度】

（１） 道内の在留外国人の状況に関する調査・分析

- 趣 旨 出入国在留管理庁作成・公表の「在留外国人統計」に基づき、道内の在留外国人の状況・特徴（2012年～2020年）を分析すること
- 時 期 2021年4月～5月
- 実施者 正木浩司（当研究所研究員）
- 記録等 所報2021年5月号（第628号）に掲載
 - － 正木浩司「道内における在留外国人の分布状況とその特徴について－「在留外国人統計」（2012年12月－2020年6月）に基づき」

（２） 第2回学習会（第57回定期総会記念講演会）

- 日 時 2021年6月25日（金） 15:30～17:00
- 会 場 北海道自治労会館 3階 中ホール（対面・リモート併用）
- 内 容
 - 講演「人権としての国籍」
 - 講師：館田晶子 氏（北海学園大学法学部教授）
- 記録等 所報2021年9月号（第632号）に掲載
 - － 館田晶子「人権としての国籍」

（３） 第3回学習会

- 日 時 2021年9月3日（金） 15:00～17:00
- 会 場 北海道自治労会館 3階 役員会議室（ウェブ開催併用）
- 内 容
 - 講演「在留外国人に対する社会保障制度の運用状況」
 - 講師：西 千津 氏（カトリック札幌司教区・難民移住移動者委員会専従スタッフ）
- 記録等 所報2021年11月号（第634号）に掲載
 - － 西 千津「在留外国人に対する社会保障制度の運用状況」

（４） 第1回現地視察・調査

- 日 時 2021年12月27日（月） 14:00～16:30
- 訪問地 紋別市
- テーマ 紋別市の外国人支援・国際交流事業の現状、実施体制などについて
- 調査先 紋別市国際交流推進室

- 会 場 もんべつ国際交流ステーションすまいる 2階 会議室
- 対応者 高橋信好 氏（国際交流推進室 室長）
千葉啓介 氏（国際交流推進室 副参事）
- 参加者 坪田伸一 （連合北海道総合政策局参与）
酒井康弘 （自治労北海道本部総合研究室研究員）
正木浩司 （当研究所研究員）
- 記録等 所報2022年5月号（第640号）に掲載
－ 正木浩司「外国人と共生する社会の実現をめざす紋別市の取り組み－2021年調査に基づき」

【2022年度】

（1） 第2回現地視察・調査

- 日 時 2022年10月6日（木）～7日（金）
- 訪問地 静岡市
- テーマ 静岡県および静岡市の多文化共生社会づくりに関する施策などについて
- 調査先 静岡県くらし環境部県民生活局多文化共生課
公益財団法人静岡県国際交流協会
静岡市観光交流文化局国際交流課多文化共生推進係
一般財団法人静岡市国際交流協会
- 会 場 公益財団法人静岡県国際交流協会・会議室
静岡市国際交流課・会議スペース
静岡市国際交流協会・会議室
連合静岡・会議室
- 視察先 静岡県多文化共生総合相談センターかめりあ
静岡市多文化共生総合相談センター・外国人相談窓口
- 対応者
 - ・ 静岡県
 - 緒方啓介 氏（くらし環境部県民生活局多文化共生課課長代理）
 - 古橋弘幸 氏（くらし環境部県民生活局多文化共生課 班長）
 - ・ 公益財団法人静岡県国際交流協会
 - 石垣昭彦 氏（業務執行理事／事務局長）
 - 加山勤子 氏（次長／総務課長）
 - ・ 静岡市
 - 興津昌利 氏（観光交流文化局国際交流課 課長補佐）
 - 田中晴子 氏（観光交流文化局国際交流課 主査）
 - ・ 一般財団法人静岡市国際交流協会
 - 中島一彦 氏（専務理事／事務局長）
 - 宮本記世乃氏（静岡本部主幹）
 - 鈴木弘子 氏（清水支部主事）

- 参加者 坪田伸一 (連合北海道総合政策局参与)
- 河端孝司 (自治労北海道本部総合研究室事務局長)
- 酒井康弘 (自治労北海道本部総合研究室研究員)
- 正木浩司 (当研究所研究員)
- 小倉佳南子 (連合北海道総合政策局 局長)
- 海野 淳 (連合北海道総合政策局 次長)
- 記録等 所報2023年3月号(第650号)に掲載
 - － 正木浩司「多文化共生社会の実現に邁進する静岡県の取り組み
－2022年調査に基づき」

(2) 第3回現地視察・調査

- 日 時 2022年12月22日(木)～23日(金)
- 訪問地 浦河町
- テーマ 浦河町の外国人住民対象の生活支援施策などについて
- 調査先 浦河町企画課・保健福祉課・教育委員会
- 会 場 浦河町役場 3階 委員会室
- 対応者 若林寛之 氏(浦河町企画課企画統計係係長)
- 村井健次 氏(浦河町保健福祉課課長補佐)
- 本郷梨香 氏(浦河町教育委員会管理課主幹)
- 参加者 坪田伸一 (連合北海道総合政策局参与)
- 正木浩司 (当研究所研究員)
- 小倉佳南子 (連合北海道総合政策局 局長)
- 海野 淳 (連合北海道総合政策局 次長)
- 記録等 2023年度－(3)参照

【2023年度】

(1) 第4回学習会

- 日 時 2023年8月31日(木) 15:00～17:00
- 会 場 北海道自治労会館 3階 役員会議室
- 内 容
 - 講演「外国人技能実習制度の問題点と制度改定の展望」
 - 講師：小野寺信勝 氏(弁護士)
- 記録等 所報2023年11月号(第658号)に掲載
 - － 小野寺信勝「外国人技能実習制度の問題点と制度改定の展望」

(2) 第5回学習会

- 日 時 2023年10月16日(月) 14:00～16:00
- 会 場 北海道自治労会館 3階 役員会議室

- 内 容
講演「多文化共生の実現に向けて一取組の現状と課題」
講師：小田島道朗 氏（北海道国際交流・協力総合センター
（ハイエック）多文化共生チーム課長）
- 記録等 所報2023年11月号（第658号）に掲載
－ 小田島道朗「多文化共生の実現に向けての北海道の現状と課題
－ハイエックの取り組みから」

（３） 第３回現地視察・調査の補足調査

- 日 時 2023年10月26日（木）～27日（金）
- 調査先 浦河町企画課・地域おこし協力隊
浦河日印友好協会
- 視察先 辻牧場 ほか
- 会 場 浦河町役場 3階 委員会室 ほか
- テーマ 浦河町の在住外国人住民対象の生活支援施策などについて
- 対応者 若林寛之 氏（浦河町企画課企画統計係 係長）
稲岡千春 氏（浦河町地域おこし協力隊 隊員）
中山康子 氏（浦河町議／浦河日印友好協会 会長）
辻 芳明 氏（浦河町議／浦河日印友好協会 副会長）
久保田誠悦氏（浦河町議／浦河日印友好協会 事務局長）
- 参加者 坪田伸一（当研究所会員／元連合北海道執行役員）
酒井康弘（自治労北海道本部総合研究室研究員）
正木浩司（当研究所研究員）
海野 淳（連合北海道総合政策局 次長）
- 記録等 所報2024年3月号（第662号）に掲載
－ 正木浩司「浦河町における在住インド人支援の取り組みと課題
－2022年・2023年調査に基づき」

（４） シンポジウム「どうなる？北海道 外国人労働者の受入れ制度の見直しを受けて」への参加

- 主 催 外国人人権ネット北海道
カトリック札幌司教区難民移住移動者委員会
- 日 時 2023年11月22日（水）18:30～21:00
- 会 場 札幌教区カトリックセンター 1階 会議室102
- 内 容
 - ・ シンポジウムの趣旨説明
西 千津 氏（カトリック札幌司教区難民移住移動者委員会
専従スタッフ）
 - ・ 報告①「見直しのポイント」
報告者：宮入 隆 氏（北海学園大学経済学部教授）

- ・ 報告②「日本労働弁護団「技能実習制度に替わる新制度において無用な転籍要件を設けることに対して断固として反対する緊急声明」について」
報告者：加藤丈晴 氏（弁護士）
- ・ パネルディスカッション

【2024年度】

（１） 第6回学習会

- 日 時 2024年4月4日（木） 15:00～17:00
- 会 場 北海道自治労会館 3階 役員会議室
- 内 容
講演「外国人雇用政策の大転換に向けた北海道の課題」
講師：宮入 隆 氏（北海学園大学経済学部教授）
- 記録等 所報2024年5月号（第664号）に掲載
－ 宮入隆「外国人雇用政策の大転換に向けた北海道の課題」

（２） 外国人 인권 ネット北海道・学習会への講師派遣

- 日 時 2024年6月12日（水） 18:30～20:30
- 会 場 北海道高等学校教職員センター 4階 会議室（リモート併用）
- 内 容
講演「自治体の外国人住民支援の現状と課題」
－ 北海道地方自治研究所・外国人共生研究会の活動から」
講師：正木浩司（当研究所研究員）

（３） 第4回現地視察・調査

- 日 時 2024年11月13日（水） 13:30～15:30
- 調査先 恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会
- 会 場 連合北海道恵庭地区連合 事務所
- テーマ 恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会の体制と取り組み、恵庭市内の
在住外国人の現状・課題など
- 対応者 水野みどり 氏（恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会 会長
／連合北海道恵庭地区連合 書記）
- 参加者 坪田伸一（当研究所会員／元連合北海道執行役員）
酒井康弘（自治労北海道本部総合研究室研究員）
正木浩司（当研究所研究員）
- 記録等 2025年度中に所報にレポートを掲載予定

（４） 監理団体ヒアリング

- 日 時 2025年1月17日（金） 15:00～17:00
- 調査先 ふれあい事業協同組合（特定監理団体）

- 会 場 北海道自治労会館 3階 役員会議室
- テーマ ふれあい事業協同組合（特定監理団体）の組織・活動の現状、外国人技能実習生の受け入れの現状・課題など
- 対応者 木村さとみ 氏（ふれあい事業協同組合技能実習部 課長）
- 参加者 吉田 徹（同志社大学教授／当研究所理事／当研究会主査）
酒井康弘（自治労北海道本部総合研究室研究員）
正木浩司（当研究所研究員）
- 記録等 2025年度中に所報にレポートを掲載予定

（５） 第５回現地視察・調査①

- 日 時 2025年２月20日（木）16:10～17:30
- 調査先 北海道後志総合振興局
- 会 場 北海道後志総合振興局 2階 局長室
- テーマ 外国人観光客・在住外国人の増加による後志地域の社会・産業・経済への影響、自治体政策の現状など
- 対応者 猪口浩司 氏（局長）
大西修平 氏（地域創生部 地域政策課 地域政策係長）
岩田恵孝 氏（小樽建設管理部 建設行政室 建設指導課 土木係長）
- 参加者 酒井康弘（自治労北海道本部総合研究室研究員）
正木浩司（当研究所研究員）

（６） 第５回現地視察・調査②

- 日 時 2025年３月24日（木）10:00～25日（火）11:30
- 調査先 倶知安町
一般社団法人ニセコひらふエリアマネジメント
ニセコ町
- 会 場 倶知安町役場 2階 小会議室
カフェグラウビュンデン
ニセコ町役場 1階 多目的ホール
- テーマ 各町における外国人観光客・在住外国人の状況・特徴
各町の多文化共生施策の概要・実施体制
倶知安町ニセコひらふエリアマネジメント条例
ニセコ町の学校等における外国人の子どもの受け入れの状況
- 対応者
 - ・ 倶知安町
 - 辺見一樹 氏（総合政策課 広報広聴係 係長）
 - 寺井有紀 氏（総合政策課 広報広聴係 主事）
 - 佐藤礼乃 氏（倶知安町地域おこし協力隊 隊員）
 - 菊池龍司 氏（総合政策課 主幹）
 - 沼田尚也 氏（観光商工課 主幹）

- ・ 一般社団法人ニセコひらふエリアマネジメント
 渡辺淳子 氏（代表理事）
 向田 薫 氏（事務局員）
- ・ ニセコ町
 ^{みやいぶき}
 宮維舞己 氏（企画環境課 経営企画係 主事）
 ^{リンチンジョウ}
 林 静柔 氏（商工観光課 国際交流員／カナダ出身）
 キナンティ・カニャ・ニラマヤ 氏（同上／インドネシア出身）
 バレー・アンナ 氏（同上／ベルギー出身）
 ^{ライペイルー}
 頼 佩汝 氏（同上／中国出身）
 境 真二 氏（教育委員会 総合教育課 学校教育係 係長）
 谷井彩乃 氏（教育委員会 こども未来課 こども未来係 係長）
- 参加者
 吉田 徹（同志社大学教授／当研究所理事）
 坪田伸一（当研究所会員／元連合北海道執行役員）
 酒井康弘（自治労北海道本部総合研究室研究員）
 正木浩司（当研究所研究員）

※ 講師等の所属・役職名は研究会開催当時のものです。

以上